

**Stand UP!!!! NO.34**

2018年3月1日

発行責任者 佐久間 晃史

編集責任者 情 直 部

改憲の国民投票は間近！

**平和の議論を各職場から創り出そう！****2.11 日本原基地撤去闘争  
～岡山県 奈義町～**

2月11日、岡山県奈義町にて「2.11日本原基地撤去闘争」が行われ、貨物労組からは岡山支部・岡山支部青年部と共に、本部青年部の池田副青年部長・妹尾副青年部長が参加しました。日本原では、明治41年に陸軍の演習場として基地がつくられて以来、近隣住民の居住地や農地のすぐ近くで実弾射撃演習が行われており、住民は危険や不安と隣り合わせの生活を余儀なくされています。

**「戦争をする国」になれば、今の「あたり前」は通用しない！**

アメリカ海兵隊は昨年、日本原演習場での単独訓練を要請しましたが、その理由は「岩国基地から近いから」「山並みが朝鮮半島に似ているから」と言われています。有事下では地域住民の生活は二の次です。米軍機や自衛隊機の事故が各地で相次いでいますが、戦争状態になり飛行頻度や飛行区域が増えれば事故に巻き込まれる可能性も増加します。しかし、新憲法で自衛隊が明記されれば、基地反対・戦争反対を叫ぶこと自体が「憲法違反」にされかねません！

**戦争を企てる権力から  
国民を守る「現憲法」を  
私たちの手で守り抜こう！**